

あべともこニュース



コロナからの経済再生は自然エネルギー政策で！

◆検査体制充実なくして再燃防止なし
 9月30日で4回目の緊急事態宣言が解除されました。行楽シーズンの秋から冬にかけて、感染拡大第6波の回避には、出口戦略としての検査体制の充実が不可欠です。

しかし、政府は水際対策としての検査体制を緩和。国際的な人流再開を焦るあまり、空港等では抗原抗体検査で済ませ、変異株の分析も遅れている上に、更に一部流行国からの入国時に求めてきた検疫施設での隔離すらワクチン接種者には不要としました。

また、ワクチン接種率アップのために、ワクチンパスポートの導入や利用が国内外で拡大していく方向ですが、接種後のブレークスルー感染も少なくなく、無症状者から感染が拡大するリスクと隣り合わせです。

重症化予防としてのワクチン接種の重要性と共に、エッセンシャルワーカーへの定期的検査や流行地域での予防的検査、無症状者を含めた検査体制充実が感染拡大収束には必要です。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 神奈川12区(藤沢市・寒川町) 当選7回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこ子どもクリニック(湘南台)理事長 現在、内閣委員会・原子力問題調査特別委員会委員



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！



9月23日
あべともこ国会
報告書
開会式
を
開催
した
。上
記
Q
R
コ
ー
ド
か
ら
記
録
を
な
れ
ま
す
。

◆岸田内閣でも安倍政治を継承

今回の自民党総裁選・人事、組閣は、安倍政権を支えた「3A(安倍・麻生・甘利)」体制そのもの。

党人事はモリカケ疑惑説明から逃げた麻生財務大臣が副総裁に、経済再生担当大臣室での現金授受UR疑惑の説明から逃げた甘利氏が幹事長に就任。政治不信は深まるばかりです。

閣僚には、安倍氏所属の細田派から官房長官、経産大臣、防衛大臣、文科大臣を含む4人、岸田派4人、竹下派麻生派から4人、二階派2人という旧態依然の派閥均衡人事でした。

14日に衆議院解散、19日公示、31日投票との日程が見えてきました。気が引き締めて、有権者の皆様と新しい扉を開きたいと思えます。

気候危機に歯止めをかける

#政権取ってこれをやる

自然エネルギー立国の実現

Vol.7

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこは全力でこの政策実現に取り組むと共に核のゴミ再処理の見直しも進めていきます。

◆立憲民主党は「自然エネルギー立国の実現」政策を公表しました。

1. 原発に依存しないカーボンニュートラル
 - ☑ 原子力発電所の新增設は認めない
 - ☑ 原子力発電所のない社会に向けた不可逆的な方針をすみやかに確立
 - ☑ 自然エネルギー電力を2030年に50%、2050年に100%を目指す
 - ☑ 2030年に温室効果ガス排出を2013年比55%以上削減
 - ☑ 国の直接かつ独自の事業として送電網を整備
2. エネルギー活用効率の最大化
 - ☑ 省エネ機器の普及、住宅の断熱化推進のための大胆な補助制度を創設
 - ☑ 電気自動車、ハイブリッド車の普及促進など脱炭素化の基盤整備を推進
3. 多種多様な第1次産業を支える経営安定策の充実

(競争力偏重の農政からの脱却、農業者戸別所得補償制度の復活など)



衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 1-13-13-1 F

TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党神奈川県総支部連合会 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-2 F TEL 045-226-2377 FAX 045-226-2378